

1977年（昭和52年）倉敷市生まれ、47歳、O型
図書館司書、元明石市職員
好きなこと：図書館巡り、中国・韓国ドラマ鑑賞
好きな食べ物：きびだんご



さらに詳しい情報
活動予定など
ホームページを
ご確認ください

1996年 | 岡山県立総社高校 卒業
2000年 | ノートルダム清心女子大学文学部 卒業
2009年 | 同大学にて、博士（文学）学位取得
図書館勤務をしながら、奨学金で大学院に通い、論文を提出



倉敷市立水島図書館、環太平洋大学附属図書館、早島町立図書館館長補佐を経て、2015年1月より泉房穂前明石市長の政策柱の一つ、「本のまち明石」の専門職として勤務、岡山から新幹線で通勤
明石市政策部まち再生室で「あかし市民図書館」を開館、同政策局政策室などを経て、同政策局プロジェクト推進室で「明石市立二見図書館」を開館、2025年9月、退職し岡山市議会議員補欠選挙に立候補

まっすぐな情熱で、あなたの声を市政に届ける
あなたの声が市政を変える！あなたの声で市政が変わる！

やさしさが根付く「だれもが安心して暮らせる」まちづくり

- ▶ 高齢者、障がいがある方、子育て中の方なども利用しやすい公共交通網の再編や整備によるアクセスの強化
- ▶ 不安と負担軽減のための「がん治療の助成」拡充（手術前検査の助成、ウィッグ等の買い替え助成など）
- ▶ 経済や環境の格差に関わらず、自分らしい生き方を育むキャリア教育の推進
- ▶ 年齢や所得制限のない奨学金制度の拡充など
- ▶ 障がいの有無に関わらず誰もが読書に親しめる「読書バリアフリー」環境の充実
- ▶ 地域の「知」と「安心」を支える文化、福祉、防災の拠点づくりや対策の強化



子どもとまちの未来のための「ゆたかな保育と教育」のまちづくり

- ▶ 保育の質の向上（保育施設への絵本購入費の支援制度づくりなど）
- ▶ ひとり親家庭や経済困窮家庭への文化アクセス（演劇・美術館など）の支援
- ▶ 発達障害児や不登校の子どもへの支援
- ▶ 保育・教育現場の環境改善（処遇改善、熱中症対策など）
- ▶ 子育て世代の負担軽減（子ども医療費の無償化拡大・学校給食の無償化）

図書館や本をきっかけとした「学びや交流、賑わいの拠点」づくり

- ▶ 図書館新設による中区の地域活性化、魅力あるまちづくり
- ▶ 既設の図書館や公共空間などを活用した様々な世代、多様な立場の人が関われる居場所づくり
- ▶ 公立図書館と書店との連携づくり
- ▶ 「文学創造都市おかやま」のさらなる推進



やまはた
山畑やちひろ
立憲民主党